

計画の名称	食と緑の創造県いわて森林基盤整備計画(第2期)
計画策定主体	岩手県
対象市町村	盛岡市ほか32市町村
計画の期間	平成27年度～令和元年度(5年間)

### 1. 交付対象事業の進捗状況

「食と緑の創造県いわて森林基盤整備計画(第1期)」の計画を継続して実施しており、事業の進捗は概ね順調である。

対象事業	種別	地区数	内訳			
	①対象事業	104	1 森林整備【岩手県一円】 機能回復整備事業 2 林道【63路線】 育成林整備事業(14路線)、林道改良事業(4路線)、山のみち地域づくり交付金(3路線)、林道点検診断・保全整備事業(42路線、64橋) 3 治山【40地区】 予防治山事業(34地区)、林地荒廃防止事業(5地区)、治山施設機能強化事業(老朽化対策)(1地区)			
②関連事業						
全体事業費	種別	計画の達成に要した事業費(千円)	合計(千円)	備考		
	①対象事業	5,668,084	5,668,084			
	②関連事業					

### 2. 事業効果の発現状況

事業名	事業効果の発現状況
①森林整備事業(森林整備)	森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、花粉発生源となるスギ林22haの植替えを行い、国民のニーズ等に応じた森林整備を促進した。
②森林整備事業(林道)	林業生産性の向上や木材の安定供給を図るための基盤となる林道について、21路線、約17kmを整備し、木材生産コストや木材輸送コストの低減が図られ、間伐等の森林整備が促進された。また、林道施設の長寿命化を図るため、個別施設計画の策定に向け、42路線64橋の林道橋の点検を実施した。
③治山事業	荒廃山地等が存する地域の山地災害の未然防止や荒廃地等の復旧整備を総合的に行うため、40地区で治山事業を実施し、地域の防災対策等が推進及び安全の確保が図られた。

### 3. 成果目標の目標値の実現状況

定量的指標	指標項目	目標値 (i)	実績値 (ii)	達成率 (ii)÷(i)	備考
①適切な森林整備の推進や基盤となる林道の整備により、県産材供給量を1,034千m <sup>3</sup> /平成26年度から、1,127千m <sup>3</sup> /令和元年度へ増加させる。	県産材供給量(千m <sup>3</sup> /年) ※推定値	1,127	973	86.3%	目標への未達は、平成28年発生台風第10号災害をはじめとした災害が多発し、供給量が大幅に減少したことによる。なお、実績値は、基準年を6%減となっている。
②治山事業の実施により、山地災害防止機能等が確保された集落を950地区/平成26年度から、963地区/令和元年度へ増加させる。	山地災害防止機能等が確保された集落(地区)	960	963	100.3%	目標への到達は、平成28年発生台風第10号災害をはじめとする災害が多発し、これまで山地災害防止機能が確保されていた集落での事業が増加したことによる。

### 4. 今後の方針

令和2年度～令和6年度の「食と緑の創造県いわて森林基盤整備計画(第3期)」により、適切な森林の整備や路網整備による基盤整備、農山漁村地域の防災対策等を推進していく。